

第5号様式（第13条関係）

(文書番号)  
平成25年 2月 12日

## 事業実績報告書（継続的取組分）

幼稚園・保育所名 ドンボスコ保育園

住 所 宮崎市波島2丁目8-36

代表者名 中尾久美子

印

## 1 園・所の概要

| 幼 児 数 | 3歳以下 | 4歳 | 5歳以上 | 合 計 |
|-------|------|----|------|-----|
|       | 67   | 22 | 25   | 114 |

## 2 具体的な活動内容

| 事業内容   | 実施時期      | 実施場所       | 活 動 内 容<br>(成果、対象者、人数、方法等わかりやすく記載)  |
|--------|-----------|------------|---|
| 野菜の栽培  | 4月～       | 園の裏畑<br>園庭 | <p>年長：①前年度8月に牛乳パックコンポストでEMぼかしを使って畑を肥し、5月の初めに稲の苗を発砲スチロールと畑に植えて世話をした。8月に収穫、保育中に圧力釜で炊いて頂いた。</p> <p>②トマト・ナス・キュウリ・ピーマンなどをプランター一栽培し、給食に使ったり、家に持って帰ったりした。</p> <p>③11月に畑に玉ねぎを植えた。</p> <p>年中：①枝豆・ミニトマト・バジリコなどをプランターで栽培し、7月から順番に保育の中で料理して食べた。</p>         |
| 埴物の栽培  | 年間        | クラス        | 年中：ペットボトルなどを利用して草花の栽培を行う。   |
| 小動物の飼育 | 4月～<br>年間 | 各クラス       | <p>年長：グッピー・プラティの飼育・観察記録を年間を通して行っている。子どもが生まれたり、親に食べられたり、死んだりなど、自然現象のありのままを知らせる事で、命の重みや力強く生きる力を身につけてほしい。</p> <p>年中：①散歩の時、カエルを見つけて卵を産み育てる観察記録を取りたかったが、メスのみで無性卵だったため孵化せず、親ガエルは、元いた所に返した。</p> <p>②担当職員がザリガニを取ってきてしばらく飼っていたが、1匹が逃げ出し、もう1匹は弱って死んだ。</p> |

|        |               |              |   |
|--------|---------------|--------------|---|
|        |               |              | <p>③グッピー・プラティを分けてもらい飼育していたが新しいグッピーを購入し一緒にした所、病気になって死んでしまった。</p> <p>④メダカを近所の方から頂き飼育中、当番でえさをやり観察記録を取っている。</p> <p>*生き物の飼育は失敗の繰り返しだったが、自分達の思い通りにならない小さな命の大切さ、はかなさ、死んだ時の悲しみや失敗の悔しさ・原因を調べて再度挑戦しようという取り組みなどを通して心と智慧が豊かになり、生きる力を身に付けたように思う。</p> |
| エコマザー  | 7月            | 園内           | 全クラス：九州電力の環境教育推進課より2名を招いて環境に関する紙芝居「森じいとなかまたち」や自然を守る大切さ、ごみの分別クイズ、節電の大切さ、などを楽しく教えてもらった。   |
| 肥し作り   | 8月～<br>10月    | 園の畑          | 稲刈りの後の畑に、毎日少しずつ残飯やせんだんの葉などをぼかしと共に入れて畑を肥やす   |
| 木育     | 11月<br><br>1月 | 園内<br><br>園内 | <p>年長・年中：①西都木材青壮年会議所の協力により、木育サポーター1名、会員2名を招いて木に関する環境教育を行い、オビータ君（飼肥杉の廃材を利用したもの）作りを行った。</p> <p>年少：保育参加の時間を利用して同じく木育サポーターより木に関する環境教育を行い、親子で本箱製作を行った。</p>   |
| 廃品の再利用 | 年間を通して        | 各クラス         | <p>例として</p> <p>①プールの時、2ℓのペットボトルを繋げていかだを作りダイナミックな遊びが展開された。</p> <p>②保育参加の時、ペットボトルを利用し親子で水中メガネを作り、プールで石とりゲームをして楽しんだ。</p> <p>③夏の間、足洗い場に水を張って家庭から集めたしょうゆ入れで金魚すくいをして楽しんだ</p> <p>④年間を通して壁面製作や作品作りに廃品を利用している。</p>                               |
| エコキャップ | 年間を通して        | 全クラス         | 年間を通してペットボトルキャップを集めてイオンに持って行き、業者を通して海外のワクチン提供に協力している。   |
| 使用済み切手 | 年間を通して        | 全クラス         | 使用済み切手を回収し、業者を通して海外の子どもの教育促進事業に協力している。  |

\*別紙にて補足資料あり